

総合型選抜のポイント

日本体育大学 **(プレゼンテーション型)**

体育学部／スポーツ文化学部（スポーツ国際学科のみ）／スポーツマネジメント学部／児童スポーツ教育学部／保健医療学部

掲載している内容は、過去に実施された試験について、受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものです。ポイントは、授業を担当する講師が指導上、重視する点を簡潔にまとめたものです。入試内容は、変更になる可能性があります。本年度の入試については、入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント

●書式

エントリーシートは、総合型選抜Iと同じもの。各科共通。

3項目、各8行、罫線が引いてある。

- 1) 出願学科（コース）の志望理由
- 2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）
- 3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

●ポイント

1) 出願学科（コース）の志望理由

学科（コース）の志望理由と書いてあるので、なぜスポーツ国際学科なのか、なぜ児童スポーツ教育コースなのかについて、書く必要がある。漠然と日本体育大学を志望した理由だけ書いたのでは、内容不足と考えよう。

2) 入学後の計画（学修や正課外活動・目標等）

「学修」は、どのような授業を受けたいか、その授業でどのような力をつけたいかについて書くとよい。

「正課外活動」は、どのような部活動をしたいのか、どんな目標を持っているのかについて書くとよい。

3) 高校時代に力を入れて取り組んできたことと、その取り組みから得たことを自己アピール

自己アピールとあるので、面接で自分を売り込みたいことを具体的に書きたい。部長やキャプテン、クラス委員長や各種実行委員長、あるいは、「高校で」ではなく「高校時代」とあるので、学校での活動に限定せず、ボランティアやクラブチームでの活動や、そこで得たことでもかまわない。インパクトのある内容にしたい。

日本体育大学 令和7年度 総合型選抜 トップアスリート方式10月・2月 総合型選抜 小論文方式 総合型選抜 プレゼンテーション方式		所定用紙 2 大学記入欄								
エントリーシート										
フリガナ	出願学科(コース)									
氏名										
このエントリーシートは面接(プレゼンテーション)時の参考資料として使用します。										
1) 出願学科(コース)の志望理由について記入してください。										
<table border="1"> <tr><td> </td></tr> </table>										
2) 本学入学後の計画(学修や正課外活動などに対する意欲や目標等)について記入してください。										
<table border="1"> <tr><td> </td></tr> </table>										
3) 高校時代に取り組んだ活動(部活動、資格取得、ボランティア活動等)について記入してください。										
<table border="1"> <tr><td> </td></tr> </table>										

※課題探究型で時間をかけて書いたものがあれば、書き直す必要はない。

◆プレゼンテーションの形式とポイント

体育学部 体育学科

●形式 プレゼンテーション（口頭発表） 2025年度

●時間 10分 質疑応答10分

課題 所定用紙を使って自由に表現

『現在考えられる体育・スポーツに関する問題を1つあげ、本学体育学科の学生として、どのように学び、将来どのような人として活躍したいですか。所定用紙を用いて自由に表現してください。』

令和7年度総合型選抜プレゼンテーション方式プレゼンテーション資料 【体育学部 体育学科】	氏名
現在考えられる体育・スポーツに関する問題を1つあげ、本学体育学科の学生として、どのように学び、将来どのような人として活躍したいですか。所定用紙を用いて自由に表現してください。	

資料

所定用紙を A4 用紙（1 枚）に印刷し、**手書き**で作成のうえ、**原本 1 部、コピー3部**を提出。カラーで作成した場合、カラーでコピー。**筆記用具の指定はありません。**

●ポイント

資料作成の方針

- ① 体育・スポーツに関する問題を取り上げ、調べる。
- ② ①は、自分の将来や体育学科の学修内容と、どう関わるかを調べる。

例) スポーツ指導における暴力・ハラスメント問題、体力低下問題、部活動の地域移管問題、アスリートのセカンドキャリア問題など

- ③ プレゼンテーションの組み立て方を意識して「エントリーシート」に表現する。



【自由に表現】とあるので、

「イラストや図表」などを使って、わかりやすく表現するのがよい。「文字だけ」で表現することもできるが、プレゼンテーションとしての印象はよくない。「資料」は、発表のための補助的なものなので、一番肝心なのは、面接官に、「わかりやすく」「力強く」「入学希望の情熱が伝わるように」自分の個性の活かし方を考え工夫する。

体育学部 健康学科

- 形式 プレゼンテーション（口頭発表） 2025年度
- 時間 10分 質疑応答10分

課題

『あなたが興味を持っている現代における健康課題を理由とともに教えてください。そして、その健康課題を改善するための学校、家庭、地域での取り組みをプレゼンテーションしてください。』

●資料作成のポイント

大学の指定にしたがうこと！

Microsoft Power Point で作成したスライドを印刷したもの（3部）

→似たようなソフト 例えば、MacのkeynoteやGoogleslideは×。

- ・スライドサイズ「標準（4：3）」

→PowerPointの設定を確認すること。

- ・A4用紙にフルページサイズ（1ページに1スライド）で印刷。
- ・カラーで作成した場合はカラーで印刷。
- ・1ページ目に出願学科・氏名・タイトルを記載した表紙を作成。

→「課題とは別に、自分なりのタイトルをつける」

プレゼンで一番訴えたいこと。

- ・スライド枚数は、表紙を含み10枚以内。
- ・文献や書物等の引用は、出典を明記。

→資料内に、出典を明記すること。

- ・動画やアニメーションは使用不可。
- ・作成した資料は左上をホチキスで留めて提出して下さい。

●二次選考（プレゼンテーション）について

・事前に提出したデータを用い、大学が用意したPCを受験者自身で操作し、プレゼンテーション（10分）を行なう。「発表者ツール」機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。

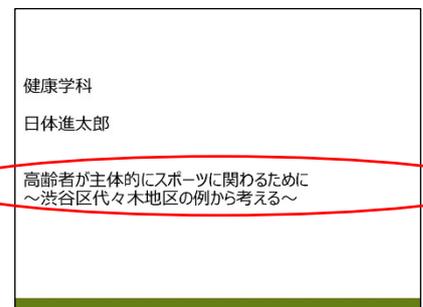
- ・プレゼンテーションの終了1分前と終了時にベル。
- ・プレゼンテーションの後、質疑応答（10分）を行います。

●プレゼンテーションのポイント

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。



出典：「令和2年版厚生労働白書」(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/000735868.pdf>

スポーツ文化学部スポーツ国際学科

- 形式 プレゼンテーション（口頭発表） 2025年度
- 時間 10分 質疑応答10分

課題

『本学科のアドミッション・ポリシーには「スポーツを通して国際相互理解や国際交流、国際支援、国際貢献が実現できるよう、眼前の課題に対して総合的かつ実践的な解決を真摯（しんし）に探究できる者の入学を期待するものである。」とあります。それを踏まえて、あなたの将来の希望を実現させる為に、

- 「1 高校まで行ってきたこと」
- 「2 大学4年間の学修」
- 「3 卒業後に取り組みたいこと」

について、それぞれの項目につき1枚のスライドで用紙（3枚）に具体的に説明してください。

（表紙を含め提出スライドは合計4枚になります。）』

●二次選考（プレゼンテーション）について

- ・事前に提出したデータを用い、大学が用意したPCを受験者自身で操作し、プレゼンテーション（10分）を行なう。「発表者ツール」機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。
- ・プレゼンテーションの終了1分前と終了時にベル。
- ・プレゼンテーションの後、質疑応答（10分）を行います。

●プレゼンテーションのポイント

スライドについて

1枚1枚が、バラバラにならないように、デザインや色彩など、統一感をもたせたい。

スライドは、あくまでも発表の補助として、見やすさを優先して作成すること。

発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

スポーツマネジメント学部

スポーツマネジメント学科・スポーツライフマネジメント学科 学科共通 2025年度

●形式 プレゼンテーション（口頭発表）

●時間 10分 質疑応答 10分

課題

1.プレゼンテーションの課題

『過去に行ったマネジメント活動（※）とその成果について以下の要領で述べなさい。過去に自身が担当したマネジメントについて具体的に説明し、その成果について報告してください。また活動内で改善点があった場合には、それについても述べ、どのような対策を取ったのかについても説明し、その活動から得られた教訓を織り交ぜつつ、入学後学びたいことを明確に述べてください。』

※過去に行ったマネジメント活動とは、高等学校等の運動部、授業、行事、課外活動などにおける企画や運営、在住地域でのまちづくりやスポーツ活動においてイベント企画・運営、クラブ運営などを指す。

・スライド枚数は、表紙を含み 9～13 枚以内とします。

●二次選考（プレゼンテーション）について

・事前に提出したデータを用い、大学が用意した PC を受験者自身で操作し、プレゼンテーション（10分）を行なう。「発表者ツール」機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。

・プレゼンテーションの終了 1 分前と終了時にベル。

・プレゼンテーションの後、質疑応答（10分）を行います。

●プレゼンテーションのポイント

・スライドについて

表紙を除き、8枚・9枚・10枚・11枚・12枚のいずれかの構成を考える。

例えば、スライド 10 枚の構成にするなら、

活動の紹介（概要・実施した具体例・成果報告） 3 枚

活動内での改善点と対策 2 枚

活動から得られた教訓 1 枚

入学後学びたいこと 4 枚

のように計画を立てて作成する。

・発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

児童スポーツ教育学部

児童スポーツ教育学科・児童スポーツ教育コース（共通） 2025 年度

●形式 プレゼンテーション（口頭発表）

●時間 10分 質疑応答 10分

課題

『現在、教員や保育士の不足がしばしば報道されています。その不足の状況と、それによってどのような問題が生じるのかを調べてまとめてください。さらに、教員や保育士を増やすための手立てを考え、自分なりの複数のアイデアを具体的に説明してください。』

令和6年度総合型選抜プレゼンテーション型プレゼンテーション資料
【児童スポーツ教育学部】

氏名

「現在、教員や保育士の不足がしばしば報道されています。その不足の状況と、それによってどのような問題が生じるのかを調べてまとめてください。さらに、教員や保育士を増やすための手立てを考え、自分なりの複数のアイデアを具体的に説明してください。」

資料（出願時に提出）

- ・所定用紙を **A4 用紙（4 枚以上 6 枚以下）** に印刷し、**手書き**で作成し、**原本 1 部、コピー 3 部**を提出してください。
- ・カラーで作成した場合、カラーでコピーしてください。・図や写真の貼付は可能ですが、引用した場合には出典を明記してください。・筆記用具の指定はありません。

●プレゼンテーションのポイント

・資料について

「教員や保育士の不足」から生じる問題について調べる。（出典を明らかにしておくこと）

「教員や保育士を増やすための手立て」のアイデアを複数出す。

例えば、6枚使い切るとしたら、

教員や保育士の不足原因と現状	1枚
そこから生じる問題	1枚
増やすための手立てのアイデア	3枚
まとめ	1枚

のような構成も考えられる。

・発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

保健医療学部

整復医療学科 2024 年度

- 形式 プレゼンテーション（口頭発表）
- 時間 10分 質疑応答 10分

●プレゼンテーションの課題

『高校生活の中で直面した困難をどのように克服したかについて述べてください。また、その経験を本学の学生生活や卒業後にどのように役立てたいかを述べてください。』

- ・スライド枚数は、表紙を含み7枚以内とします。

●二次選考（プレゼンテーション）について

- ・事前に提出したデータを用い、大学が用意したPCを受験者自身で操作し、プレゼンテーション（10分）を行なう。「発表者ツール」機能の使用は可。また、発表原稿の持ち込みも可。
- ・プレゼンテーションの終了1分前と終了時にベル。
- ・プレゼンテーションの後、質疑応答（10分）を行います。

資料について

高校での経験（運動部活動、学校行事など、どんなことでもよいが、エントリーシートをもとにして、学生生活や将来像につながるようなものをピックアップしたい）

流れとしては、次のようなものが想定できる。

高校で経験したこと → 大学で学ぶこと、身につける力 → 私の将来像

例えば、スライド7枚使い切るとしたら、

表紙	1枚
高校生活で直面した困難	2枚
どのように克服したか	2枚
まとめ（学ぶこと将来像）	2枚

のような構成も考えられる。

- ・発表について

口頭発表において、「一番主張したい」ところ、「ペースチェンジをする」ところを意識して組み立てる。

原稿は、すべて暗記した上で、棒読みにならないように気をつけ、かつ、制限時間内に収めること。

声量、視線、姿勢、身振り手振りなど、鏡を見たり、録画したり、他者の目で見てもらったりして、うまく伝わる発表になっているか確認すること。

●プレゼンテーションのポイント

1) 高校時代に直面した困難。

ただ、苦労したことだけでなく、克服のために何をどう努力したか語れることをピックアップすること。

- 2) 上記 1) をどのように克服してきたか。
 エントリーシートの3を膨らませて書くとよい。
- 3) 上記 1) 2) をふまえ、大学で学びたいこと、将来どのような柔道整復師になっているか。
 理想の柔道整復師像を語れるようにしておく。

保健医療学部

救急医療学科

課題

以下の 3 つの観点で自己プロデュースを行い、本学の救急医療学科に入学を希望する理由を説明してください。

- 1) 高校時代に誇りをもって実践してきたこと。
- 2) 上記 1) をふまえ、具体的にどのような大学生活を送るか。
- 3) 上記 1) 2) をふまえ、将来どのような救急救命士になっているか。

資料について

- ・所定用紙を A4 用紙 (1 枚) に印刷し、手書きで作成のうえ、原本 1 部、コピー 3 部を提出してください。
- ・カラーで作成した場合、カラーでコピーしてください。
- ・筆記用具の指定はありません。

令和7年度総合型選抜プレゼンテーション方式 【保健医療学部救急医療学科】 プレゼンテーション資料		
以下のスペースを自由に使い、あなたのプロデュースをしてください。 二次選考ではこの用紙を使用して10分程度でプレゼンテーションを行なってください。		氏名
高校時代に誇りをもって 実践してきたこと	大学生活 (具体的に)	救急救命士としての自分の将来像
	課内活動	救急医療分野での活躍
	課外活動	蘇生医療分野での活躍
	特に成長させたい知識や能力	災害医療分野での活躍

●プレゼンテーションのポイント

1) 高校時代に誇りをもって実践してきたこと。

ただ、実行したことでなく、誠実さ、冷静さ、行動力、正義感などに結びつけて語れるように。

2) 上記 1) をふまえ、具体的にどのような大学生活を送るか。

エントリーシートを踏まえ、学修計画（課内活動）と部活動やサークル活動（課外活動）を明確にしておく。

3) 上記 1) 2) をふまえ、将来どのような救急救命士になっているか。

理想の救急救命士像を語れるようにしておく。